

7月6日(金)・7(土) 第13回雪の市民会議in南魚沼を開催しました

雪の市民会議は、産業、観光などのさまざまな分野での雪の活用と可能性などを、市民目線で考えるイベントです。市民会館で基調講演、リレートーク、パネルディスカッション、情報交換会などを行いました。

林市長はあいさつで、「雪国に暮らす人のなかには、残念ながら雪国に対してマイナスなイメージを持っている人がいます。私たち自身がマイナスのイメージを変えていかなければなりません。市が『われわれこそが雪国人』と胸を張っていえる地域になってほしいと考えています」と話しました。



7月1日(日) 平成30年度 南魚沼市総合防災訓練を実施しました

六日町小学校を主会場に、市内全域で行政区・自主防災組織が消防団と連携して南魚沼市総合防災訓練を実施しました。

六日町小学校では、市民参加型の体験訓練を中心に、児童避難、炊き出し体験、濃煙体験、防災ジャパング体験、土のうづくり体験、降雨体験、一斉放水などの訓練を行い、児童と保護者、南魚沼市と深谷市の赤十字奉仕団など1,300人が参加しました。

林市長は「災害が起こるとすべての人が被災し、社会の機能が麻痺します。まずは、自分の命を自分で守る『自助』が重要となります。有事の際は市が先頭に立ちますが、一人ひとりが防災の意識を高め、いざという時に備えましょう」と、話しました。



6月17日(日) 第11回登川清流ジョギング大会が開催されました

登川河川公園を中心に遊歩道やサイクリングロードを走る第11回登川清流ジョギング大会が、地域づくり協議会「上田ふるさと協議会」の主催で開催されました。

2キロメートルのファミリー・小学生・一般の部、4.5キロメートルの中学生・一般の部、8.5キロメートルの一般の部に、約190人が参加しました。

参加者たちは、登川のせせらぎを聞きながらジョギングを楽しんだり、沿道の応援を力に記録に挑戦するなど、思いおもいに走っていました。



春の叙勲 「旭日小綬章」を受章 井口 一郎さん (法音寺) 前南魚沼市長

井口さんは、昭和56年5月から平成11年1月まで六日町議会議員として議長などの要職を歴任され、平成15年4月から平成16年10月まで六日町長として大和町・六日町・塩沢町の合併を推進し、平成16年11月から3期12年にわたり南魚沼市の初代市長として、市政運営の安定化に尽力されました。特に、魚沼基幹病院の設立をはじめ魚沼地域の医療再編や大原運動公園の施設整備、市内12地区の地域づくり協議会の設立など、地域が一体となる新市の礎を築かれました。

井口さんは、「この受章は、市民や先輩、職員など支えてくれたみなさん、家族のおかげです。感謝しています」と、語りました。

